

新年度のまちづくりを問う！
会派で行う集中質問

(会派質問 通告一覧表)



令和6年3月定例会

周南市議会

令和6年第1回周南市議会定例会

会派質問通告一覧表

◆2月27日（火）

- 1 志高会（240分）…………… 3
（福田健吾、佐々木照彦、岩田淳司、土屋晴巳、藤井康弘、吉安新太）

◆2月28日（水）

- 2 周南市民の会（200分）…………… 5
（小林雄二、島津幸男、尾崎隆則、田中 昭、友田秀明）
3 自由民主党周南（200分）…………… 7
（古谷幸男、田村勇一、有田 力、小林正樹、篠田裕二郎）

◆2月29日（木）

- 4 公明党（160分）…………… 10
（金子優子、遠藤伸一、江崎加代子、小池一正）
5 参輝会（160分）…………… 12
（福田文治、青木義雄、長嶺敏昭、細田憲司）

◆3月1日（金）

- 6 未来ラボ（120分）…………… 14
（井本義朗、清水芳将、山本真吾）
7 日本共産党（120分）…………… 15
（魚永智行、中村富美子、渡辺君枝）

1 志高会

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 国民健康保険特別会計

- (1) 令和6年度予算では、基金を4億7,113万2,000円取り崩し、歳入に繰り入れている。その結果、令和6年度末の残高見込額を5億1,807万円としている。令和4年度当初予算では4億9,014万9,000円、令和5年度当初予算では4億7,490万7,000円が基金から取り崩されている。このような財政状況で、持続可能な国民健康保険事業は遂行できるのか。市の考えを問う。

2 介護老人保健施設事業会計

- (1) 令和6年度予算では、資本的収入に基金から2,000万円繰り入れられている。そのため基金の残高が1,961万6,000円となり、令和6年度の取崩し額を下回っているが、今後の本事業会計の展望について、市の見解を問う。

3 一般会計 総務費 総務管理費 財産管理費 普通財産管理事業費

- (1) 令和5年度にモーターボート競走事業会計より公共施設マネジメント基金に5億円が積み立てられ、令和6年度予算において3億9,844万6,000円を取り崩し、5つの用途廃止状態にある公共施設の解体に活用する予算となっている。そこで、以下を問う。

ア 今後、用途廃止等により、解体が必要と考えている公共施設はどれぐらいあるのか。

イ 解体経費はどれぐらいを想定しているのか。

ウ 公共施設マネジメント基金の令和6年度末残高見込額は10億2,969万1,000円となっている。計画的な運用が求められるが、市の考えは。

4 一般会計 消防費 消防費 常備消防費 救急救助業務高度化推進事業費

一般会計 消防費 防災費 防災対策費 防災DX化推進事業費

- (1) 災害や救急救助業務にドローンを導入する予算となっている。そこで、以下を問う。

ア 救急救助業務に活用するドローンの機械器具費として286万円、災害対応型ドローンの機械器具費として80万円が予算計上されている。それぞれの主たる性能は。また、どのような活用を考えているのか。

イ 現在、ドローン操縦士は何人いるのか。今後の育成計画は。

5 一般会計 教育費 小学校費 小学校建設費 小学校改修事業費

一般会計 教育費 中学校費 中学校建設費 中学校改修事業費

- (1) 小・中学校改修事業の内容及び財源は。

- (2) 学校施設等長寿命化計画や公立学校等施設整備計画に沿った内容となっているか。

6 一般会計 教育費 小学校費 小学校建設費 小学校特別教室空調設備等整備事業費

一般会計 教育費 中学校費 中学校建設費 中学校特別教室空調設備等整備事業費

- (1) 特別教室空調設備等整備の進め方は。

7 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 ひきこもり支援推進事業費

(1) ひきこもり支援について、今までの支援とどう変わるのか。

8 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 重層的支援体制整備事業費

(1) 重層的支援体制を整備することにより、今までの支援体制とどう変わるのか。また、財源はどうか。

(2) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の内容は。

9 一般会計 民生費 児童福祉費 保育費 多子世帯保育料無償化事業費

(1) 第3子以降の保育料無償化に関する事業であるが、昨今報道において、山口県が第2子から無償化することが発表された。そこで、以下を問う。

ア 今回の予算に含まれているのか。

イ 対象人数は。

ウ 市の負担は2分の1とあったが、どの程度の財源が必要となるのか。

10 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 民間施設活用実証研究事業費

(1) 事業の具体的な内容は。

(2) 対象となる小学校及び民間プールはどこか。

(3) 学校プールの老朽化といった課題や周南緑地に整備予定のプールの利活用について総合的に検討するため、この事業をどのように生かしていくのか。

11 一般会計 総務費 総務管理費 移住交流推進費 移住交流推進事業費

(1) これまでの移住施策との違いは。また、これまでの実績を踏まえて、どのような検証をしているのか。

(2) 具体的な数値目標はあるのか。

12 一般会計 総務費 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費 窓口DX化推進事業費

(1) 書かない窓口のシステムを導入するとあるが、具体的な内容は。

(2) 来庁をベースとしており、今後の展開としてオンライン手続も推進すべきであると考えがどうか。

3 一般質問

1 部活動の地域移行について

(1) 令和8年度には、学校部活動を廃止し、周南市地域クラブを完全実施する計画であるが、学校部活動から周南市地域クラブへの移行期間及び移行後に中学生となる子供を持つ保護者から、地域移行後の負担等について、心配する声を聞く。その課題をどう解決していくのか。

2 持続可能な建設業の育成について

(1) 建設業の技能者のうち、60歳以上の割合が約4分の1を占める一方、29歳以下は全体の約12%となっており、このような中、建設業がその社会的使命を果たしていくためには、将来の建設業を支える担い手の確保が急務となっている。そこで、以下を問う。

ア 建設業の処遇改善、働き方改革のために、本市としてどのようなことに取り組んでいるか。

イ 児童生徒が建設業への理解を深めるために、建設業界に興味を持ってもらう取組をしてはどうか。

3 鹿野観光交流拠点施設の整備について

(1) 令和6年度以降の基本設計・実施設計策定に関するプロポーザルに向けた作業はどこまで進んでいるか。

4 小児インフルエンザ予防接種への一部助成について

(1) 今冬期はインフルエンザが大流行している。小児においても例外ではなく、予防策の一つであるインフルエンザの予防接種がより促進されることを望むところである。そこで、以下を問う。

ア 市として、小児のインフルエンザ予防接種の実施状況を把握しているか。

イ 季節性インフルエンザワクチンの接種期間は限られており、13歳未満は、短期間で2回の接種が推奨されている。家族が多いと経済的負担が大きいと、13歳未満の小児のインフルエンザ予防接種に対する一部助成を提案するが、市の見解は。

2 周南市民の会

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 一般会計 商工費 商工費 企業立地推進費 周南コンビナート脱炭素推進事業費

(1) 本事業の今日までの協議内容は。

(2) 周南カーボンニュートラルコンビナート構想及び将来像の実現に向けた主な取組は。

2 一般会計 衛生費 清掃費 ごみ対策推進費 ごみ対策推進事業費

(1) 新たな一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の概要は。

(2) 食品ロス削減推進計画の現状はどうなっているのか。

3 一般会計 総務費 総務管理費 移住交流推進費 移住交流推進事業費

(1) 県外での移住フェア等に参加し、移住希望者を獲得するとあるが、これまでの実績は。また、これからの取組はどうか。

4 一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路維持費 市道維持管理費

(1) 維持補修工事に1億5,000万円計上しているが、本庁、各総合支所で分配するのか。

5 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 生活指導推進事業費

(1) 生活指導員の配置は、現場の実態に応じたものとなっているのか。

(2) 医療的ケア派遣業務の内容は。

6 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 教員業務支援員配置事業費

(1) 教員業務支援員の配置人数の状況は。

(2) 配置基準は。

7 国民健康保険鹿野診療所特別会計 総務費 施設管理費 一般管理費 一般管理事務費

(1) 和田地区におけるオンライン診療に係る経費92万7,000円の具体的な内容は。

8 一般会計 消防費 防災費 防災対策費 防災資機材整備事業費

(1) 消耗品費390万円とあるが、飲料水は何本備蓄するのか。

9 水道事業会計 水道事業資本的支出 建設改良費

下水道事業会計 下水道事業資本的支出 建設改良費

(1) 幹線管路、重要給水施設管路更新工事8,087万2,000円、管路耐震化工事等4億3,969万円等とあるが、来年度末で基幹管路の耐震適合率は何%になるのか。また、下水の汚水管渠整備についてはどうか。

10 一般会計

(1) 防災用トイレの整備費は計上されているのか。

11 一般会計 教育費 社会教育費 文化振興費 文化振興一般事務費

(1) (仮称)文化振興計画とは、どのようなものか。

3 一般質問

1 高齢者のごみ出し支援について

(1) 我が国の65歳以上の高齢者が増加することにより高齢化率は上昇を続け、2040年には35.3%に達すると推計されている。高齢化社会や核家族化の進展に伴い、高齢者のみの世帯が増加するにつれて、家庭からのごみ出しに課題を抱える事例も増加している。環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課が、高齢者のごみ出し支援制度導入の手引きの中で「全国の地方公共団体において、従来の廃棄物処理体制から高齢化社会に対応した廃棄物処理体制にシフトしていく必要性が生じている。」とされており、昨年的一般質問の中で、「高齢者のごみ出し支援制度導入の手引きの検討も含め、全庁的に高齢者のごみ出し支援について検討していく。」と答弁されている。また、令和4年度の決算の認定においても全会一致で「高齢者からのごみ収集についての要望は増加しているとのことである。担当課としてできる限りの相談、対応を行うとともに、庁内一体的な取組を早期に進めるべきである。」「高齢化が進んでいる中山間地域においては、ごみステーションが1キロメートル以上離れている場所までは大変との声も上がっている。困っている自治会と、収集場所の見直しを含め、もっと相談対応すべきである。」との意見を付している。全庁的な取組状況及び検討状況はどうなっているのか。

2 放課後子供教室の現況について

(1) 放課後子供教室は子供たちが放課後を安全安心に過ごし、多様な体験活動ができるよう、地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象に実施されている。学習や交流活動など、多様な体験活動は子供たちの成長においても、よい経験になると考える。本市における実施状況はどうか。

(2) 継続的な運営スタッフの拡充が大切だと思うが、行政側の支援を含めた、体制は万全か。また、新年度に向けて課題があるとすれば何か。

(3) 実施プログラムの中には学習支援もあると思うが、学校との連携はされているのか。

3 小中学校の設備等について

(1) 小中学校の設備等について、以下を問う。

ア 今年度までの洋式トイレの設置状況と今後の計画は。

- イ 授業で使う頻度の高い特別教室へのエアコンの設置状況と今後の計画は。
- ウ 学校内において、近年使用していない状態の施設や不要な設備等があるのではないか。また、今後どのように対応していくのか。

4 小中学校の修了式を早めることについて

- (1) 小中学校の修了式は、例年どおり3月26日に、県立学校は3月19日に行われる。授業時数の確保とともに、学習内容の履修を前提に、3学期の終了日を早めることはできないか。

5 下水道の整備について

- (1) 下水道が整備されない現状に、いら立ちを感じる市民もいる。そこで、以下を問う。
 - ア 下水道の整備が計画されている区域のうち、未整備の区域はどれくらいあるのか。
 - イ 整備に要する総事業費は。また、そのうち熊毛地域における事業費は。
 - ウ 未整備区域における、着工の予定は。
 - エ 未整備の区域内で、地域住民から計画の見直し、廃止の意見が出た場合、どのような対応が考えられるか。

6 防災対策について

- (1) 本市の人災を含めた防災対策の現状と問題点を問う。シェルター、避難タワー、備蓄、避難方法、加えてコンビナート災害への対応はどうか。

7 上関町が建設への調査を受け入れた使用済核燃料中間貯蔵施設について

- (1) 市民に対する説明責任を問う。30キロメートル圏内に位置する本市から、中国電力になぜ説明を求めないのか。

8 CO₂削減と太陽光発電について

- (1) CO₂削減の行動計画とその数値目標及び本市の補助制度を問う。
- (2) 太陽光パネルに関する問題点を問う。

3 自由民主党周南

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 重層的支援体制整備事業費

- (1) 具体的な取組内容を問う。

2 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 ひきこもり支援推進事業費

- (1) どのように支援を進めていくのか。

3 一般会計 民生費 老人福祉費 老人福祉費 高齢者バス・タクシー運賃助成事業費

- (1) 事業の拡充によって、より使いやすい状況となるのか。

4 一般会計 民生費 児童福祉費 子ども・子育て支援費 地域子育て支援拠点事業費

一般会計 民生費 児童福祉費 子ども・子育て支援費 ファミリーサポートセンター運営事業費

- (1) それぞれの事業の拡充内容は。
- (2) 機能追加となる子供の預かり場所について、どのくらいの利用人数を想定しているか。

5 一般会計 民生費 児童福祉費 子ども・子育て支援費 婚活・子育て応援事業費

(1) 予算が半減しているが、その理由はなぜか。

6 一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費 予防接種事業費

(1) 帯状疱疹予防接種費用一部助成の詳細を問う。

7 一般会計 農林水産業費 農業費 農地費 単市土地改良事業費

(1) 施設改修工事900万円は十分足りる金額か。

(2) 現行制度は、現実的に農家の要望に対応できているのか。

8 一般会計 農林水産業費 林業費 林道費 単市林道維持管理事業費

(1) 維持補修工事7,100万円の対象路線はどこか。

9 一般会計 商工費 商工費 観光費 鹿野観光交流拠点施設整備事業費

(1) 基本設計は鹿野町商工会や地域住民等の意見を取り入れるのか。

10 一般会計 土木費 住宅費 住宅対策費 マンション適正管理事業費

(1) 具体的な取組内容を問う。

11 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 民間施設活用実証研究事業費

(1) 取組の展開について、どのように考えているか。

12 一般会計 教育費 社会教育費 青少年教育推進費 (仮称)大田原自然の家移転整備事業費

(1) 具体的な取組内容を問う。

13 一般会計 総務費 総務管理費 庁舎管理費 庁舎管理事業費

駐車場事業特別会計 駐車場事業費 駐車場事業費 駐車場管理費 路外駐車場管理事業費

(1) 駐車場の全体的な管理体制は十分取れているのか。

(2) 緊急時に十分な対応ができているのか。

3 一般質問

1 住宅・建築物及び水道施設の耐震化について

(1) 本市の住宅・建築物の耐震化の現状は。

(2) 耐震性が不十分な住宅・建築物に対してどのような対応をしているのか。以下について問う。

ア 耐震診断及び耐震改修の支援制度は。

イ 危険なブロック塀等に対しては、現状どうなっているか。

(3) 本市の水道施設の耐震化について、以下を問う。

ア 地震などの自然災害の非常時において、主要施設等への給水の確保、被災した場合に速やかに復旧できる体制の確保が必要とされているが、その対応は。

イ 水道施設の基幹的な水道管のうち、耐震適性のある管路の割合は。

ウ 浄水施設の耐震化率は。

エ 配水池の耐震化率は。

オ 全国的に水道管の老朽化が問題となっているが、本市の現状は。

カ 水道管の更新について、今後どのように取り組むのか。

2 学校部活動の地域移行について

- (1) 令和8年度の完全移行に向けて、会議等を進めているが、スポーツ関連については、既にスタートしているクラブもある。そこで、以下を問う。
 - ア 地域移行の進捗状況は。
 - イ 既にスタートしているクラブ、または始めようとしているクラブの状況は把握しているのか。
 - ウ 練習場所、ナイター設備等の環境整備はどうか。
 - エ 市や教育委員会との関係はどうか。

3 少子化対策について

- (1) 人口減少にあらがうまちづくりについて、本市の人口は2050年に向けてどのようになるのか。今後の見通しは。
- (2) 本市の子育て支援・国の支援（公的支援）について、以下を問う。
 - ア 妊娠から出産までの出産・子育て応援給付金、出産育児一時金の内容は。
 - イ ゼロ歳から2歳までの保育料は、幾らかかるのか。
 - ウ 3歳から5歳までの保育料は、どのような現状か。
 - エ 小学生・中学生の義務教育期間における学校教育に係る公的支援は。
 - オ 高校生・大学生の期間における奨学金、入学金、授業料等への公的支援は。
- (3) 少子化対策について、出会いから結婚に対する取組の状況はどうか。

4 保育支援について

- (1) 現在、保育所に入所できない状況があると聞かすが、本市の保育所入所について、以下を問う。
 - ア 令和6年度の1次募集後の待機児童は何人いたか。
 - イ 同一家庭で2人以上の子供が同じ保育所に入所できる状況にあるのか。
 - ウ 同一家庭における育休退園の対応について、本市の現状はどうか。
 - エ 地域によって異なる多様なニーズに対応できるような人員配置となっているのか。
 - オ 市役所から徳山駅周辺までのエリアに一時預かりの保育施設はないが、今後の方針はどうか。
 - カ 保育士の確保が一番重要だと考える。国には、私立施設の保育士確保に向けた処遇改善等の取組の方針があるが、公立施設の保育士に対して、市として新たな取組を考えているのか。

5 子供・若者の意見反映の仕組みづくりについて

- (1) こども家庭庁では「こども若者★いけんぷらす」という仕組みを通じて、子供・若者の意見反映を進めている段階にある。子供・若者と対話し意見を聴く取組は市としても重要であると思うが、現状は。また、対話や意見を聴く場をどのように創出しているか。
- (2) 太華中学校が「やまぐちCSプレゼンツ2023」で高評価されたことをはじめ、各小中学校での地域連携教育の取組と校外への発信は年々目覚ましい活躍を見せているように思う。その取組を一層深化するとともに、児童生徒から生み出される種々の提言を

丁寧に拾い上げ、今後のまちづくりに生かしていくべきと考えるがどうか。

6 観光振興について

- (1) 機構改革により、文化スポーツ観光部の創設が決定している。新年度からの観光行政について、どのような方針で臨むのか。また、観光振興における文化財の位置づけをどのように捉えているか。
- (2) 本市におけるインバウンド需要の考え方と今後の方針は。

7 防災ラジオについて

- (1) 普及率及び活用状況はどのようになっているか。
- (2) 中山間地域では電波が届きにくいと聞いているが、どのような状況か。

8 障害者が住みやすい町について

- (1) 障害者団体からの要望について、その進捗状況はどうか。
- (2) 施設の利用等の現状について、問題はないか。

4 公明党

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 一般会計 総務費 総務管理費 契約管理費 契約管理事務費

- (1) 電子契約事業の概要は。
- (2) サービスの開始時期は。

2 一般会計 総務費 総務管理費 移住交流推進費 移住交流推進事業費

- (1) 移住施策の概要は。また、どのような体制で取り組むのか。

3 一般会計 土木費 住宅費 住宅対策費 マンション適正管理事業費

- (1) 事業開始の背景は。

4 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 民間施設活用実証研究事業費

- (1) 事業の概要は。
- (2) 今後の水泳授業の在り方、学校プールの管理方針に変化があるのか。

5 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 重層的支援体制整備事業費

- (1) 事業の概要は。

6 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 ひきこもり支援推進事業費

- (1) ひきこもり支援推進事業について、以下を問う。
 - ア 事業の概要は。
 - イ 対象者の把握はどのように行うのか。

7 国民健康保険鹿野診療所特別会計 総務費 施設管理費 一般管理費 一般管理事務費

- (1) 和田地区におけるオンライン診療についての概要は。
- (2) 郵便局と連携する理由は。

8 一般会計 総務費 総務管理費 公共交通対策費 公共交通ネットワーク形成事業費

- (1) 高校生通学定期券購入補助金の概要は。

9 一般会計 総務費 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費 窓口DX化推進事業費

- (1) 窓口DX SaaSシステム（書かない窓口）の内容は。
- (2) 窓口DX SaaSシステムにおけるセキュリティーの担保は。

10 介護保険特別会計 地域支援事業費 包括的支援事業・任意事業費 認知症総合支援事業費 認知症施策総合推進事業費

- (1) 予算増額の内容は。

11 一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費 予防接種事業費

- (1) 带状疱疹予防接種費助成の実施に至った経緯と理由は。
- (2) 対象者や助成金額等の具体的な内容は。

12 一般会計 教育費 小学校費 小学校建設費 小学校特別教室空調設備等整備事業費

一般会計 教育費 中学校費 中学校建設費 中学校特別教室空調設備等整備事業費

- (1) 事業内容と設置までのスケジュールは。

3 一般質問

1 介護認定について

- (1) 本市の介護認定業務の状況について、以下を問う。
 - ア 要支援・要介護認定の申請件数の推移は。
 - イ 介護認定調査員数は十分か。
 - ウ 認定審査会での審査状況は。
- (2) 介護認定調査業務にタブレットを導入し、業務の効率化・デジタル化を図るべきと考えるかどうか。

2 主要都市公園の地域資源の活用について

- (1) 「TOSOH PARK 永源山」のゆめ風車が、都市公園制度制定150周年記念公園施設に登録された。この機会に、注目される企画や公園内の整備、改修が必要になると考え、以下を問う。
 - ア シンボルとなるゆめ風車の保存維持のために必要なメンテナンスをしているのか。
 - イ 国際交流イベントや市民参画の記念イベントを開催する考えはあるか。
 - ウ ユニバーサルデザインの公園施設として、整備・改修を進めてはどうか。
- (2) 市民の憩いの場である周南緑地の西緑地について、以下を問う。
 - ア 万葉の森をはじめとする市民の憩いの公園として整備されているが、現在の利用状況は。
 - イ 「森の力がこころと身体を癒やす」森林セラピー遊歩道として位置づけて、整備することを提案するが、本市の考えは。
 - ウ 演習林の旧試験地であったこともあり、様々な樹木や生物が存在する西緑地を、自然保護の研究資源として活用してはどうか。また、市と連携協定を締結している京都大学フィールド科学教育研究センターと周南公立大学の連携・共同研究に期待するが

どうか。

3 防災対策について

- (1) 福祉避難所の現状と今後の取組は。
- (2) 住宅の耐震診断について、以下を問う。
 - ア 木造住宅耐震診断事業の実績は。
 - イ 令和6年能登半島地震を受け、希望者が増えるのではないかと思うが、募集戸数を増やすなどの対応は考えているのか。
- (3) 自治会集会所等は建築年が古いものが多くなっている。耐震診断や耐震改修の補助対象にすることを検討してはどうか。

5 参輝会

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 駐車場事業特別会計 駐車場事業費 駐車場事業費 駐車場管理費 路外駐車場管理費

- (1) 代々木公園地下駐車場について、管理内容と費用は。今後の方向性は。

2 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 重層的支援体制整備事業費

- (1) 地域共生社会の実現に向けて、包括的な支援体制を整備するため、5事業を一体的に実施するとあるが、新規事業であり、予算額も多い。具体的にどのような支援なのか。

3 一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費 予防接種事業費

- (1) 65歳以上の市民への帯状疱疹予防接種費用の一部助成が新規で計上されているが、具体的な内容は。

4 一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費 スポーツ活動支援事業費

- (1) 新規事業で、中学校部活動の地域移行に向けた団体の調査・調整等を公益財団法人周南市スポーツ協会（旧公益財団法人周南市体育協会）に委託するとのことだが、5,083万7,000円の積算根拠と、具体的な内容は。

3 一般質問

1 学校部活動の地域移行について

- (1) 令和4年度に周南市文化・スポーツ活動推進協議会が設立され、様々な取組や課題の検討が進められる中、部活動改革の方向性として、令和5年10月に周南市地域クラブに係る方針が示された。円滑な学校部活動改革を推進していくために必要な仕組みづくりや諸課題の解決に向けた検討を進め、関係者への周知・情報提供を分かりやすく適切に行い、学校や地域、関係団体の連携・協働を進めていくことが重要だと考える。このことについて、以下を問う。

ア 本市の学校部活動を取り巻く状況について、以下を問う。

- (ア) 市内の中学校生徒数及び学校部活動数の推移は。
- (イ) 令和4年11月に実施した地域の文化・スポーツ活動のアンケート結果の概要は。
- (ウ) 学校部活動の地域移行に向けて設置された周南市文化・スポーツ活動推進協議会

のこれまでの取組状況は。

イ 周南市地域クラブに係る方針に基づき、今後取り組む具体的な部活動改革について、以下を問う。

(7) 地域クラブの在り方は。

(4) 地域クラブの参加者の想定は。

(9) スポーツ・文化芸術団体の体制整備や充実が必要だ。指導者の確保、活動内容、活動場所についての検討内容は。

(5) 保護者の負担軽減についての検討は。

(6) 効果的な情報発信や生徒、保護者への周知についての考えは。

(8) 生徒や地域社会に対して期待される効果は。

ウ 学校部活動の地域移行による文化スポーツ活動の最終目標として、どのようなイメージを持っているか。

2 小中学校施設の有効利用について

(1) 休校・廃校になっている小中学校について、以下を問う。

ア 現在、何校あるのか。また、その中で全く使用していない学校数は。

イ 使用していない体育館をスケートボード競技者に使用させることはできないか。

(2) 放課後のグラウンド使用について、空いているにもかかわらず、曜日や時間の制約があり、予約できないと聞くがなぜか。

3 投票率向上の取組について

(1) 令和6年5月26日に執行される市議会議員一般選挙での投票率向上の取組は。

(2) 投票に行きたくても行けない有権者への対応は。

4 市役所本庁舎について

(1) 南海トラフ等の大災害時に指令の中心となるのは本庁舎と思うが、災害対策について問題はないか。

(2) 多くの市民が利用する本庁舎は市民にとって満足いくものか。

5 新南陽市民病院が果たすべきこれからの地域医療について

(1) 急速に少子高齢化が進行する中で、令和7年にはいわゆる団塊の世代が全て75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加することが予測される。医療ニーズや慢性的な疾病などを抱える患者の増加という社会状況に対応するため、医療・介護資源を適正かつ有効に活用することが求められている。こうした中で、平成12年4月に開設した新南陽市民病院は、「市民に奉仕する医療」という基本理念に沿って、公立病院として医療を通じて、住民の健康と福祉の増進を図ることを責務としている。そこで、以下を問う。

ア 新南陽市民病院の入院患者数の状況は。

イ 中核的医療機関としての、医療提供体制の確保に向けた取組は。

ウ 市民病院の経営状況について、以下を問う。

(7) 市民病院の現在の経営状況は。

(4) 公立病院としての役割を果たしながら、効率的に運営を行うための収支改善に向

けた具体的な取組は。

(ウ) 周南保健医療圏域内における関係機関との連携体制は。

エ 新南陽市民病院の機能拡充についての考えは。

6 未来ラボ

1 施政方針に対する質問

2 新年度予算に対する質問

1 一般会計 教育費 教育総務費 教育指導費 民間施設活用実証研究事業費

(1) 民間プール活用の具体的内容は。

(2) 部活動の地域移行にも関わる事業だと思うが、公費負担が事業モデルとして固定化されないか。

2 一般会計 土木費 都市計画費 中心市街地活性化事業費 中心市街地活性化事業費

(1) 事業予算のうち、中心市街地活性化基本計画の検証及び次期計画策定に関わる金額と内容は。

(2) 現計画の検証手法は。

(3) 次期計画策定の目的と、策定によるメリットは。

3 一般会計 教育費 社会教育費 文化振興費 文化振興一般事務費

一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費 スポーツ活動支援事業費

(1) 中学校部活動の地域移行に伴う新たな環境整備を進めるとあるが、公益財団法人周南市文化振興財団及び公益財団法人周南市スポーツ協会(旧公益財団法人周南市体育協会)に委託する業務の内容は。

4 一般会計 教育費 小学校費 小学校建設費 小学校特別教室空調設備等整備事業費

一般会計 教育費 中学校費 中学校建設費 中学校特別教室空調設備等整備事業費

(1) 小中学校の特別教室の空調整備及び照明のLED化をPFI方式で進めるための導入可能性調査を行うとのことだが、調査の前提となる整備箇所やスケジュール等は。

5 一般会計 総務費 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費 窓口DX化推進事業費

(1) 窓口DX SaaSシステム(書かない窓口)の導入によって、具体的にどのようなことができるようになるのか。

(2) システムを導入する窓口はどこか。

6 一般会計 総務費 総務管理費 支所費 新南陽総合支所整備事業費

(1) 新南陽総合支所の新庁舎及び駐車場や防災倉庫等の整備工事の進捗は。また、供用開始はいつになるか。

7 一般会計 民生費 児童福祉費 子ども・子育て支援費 ファミリーサポートセンター運営事業費

(1) 利用料金の見直しと活動助成金の新設により、会員の費用面の負担はどの程度軽減されるのか。

(2) 未就学児の預かり場所が会員の自宅だけでなく、子育て支援センターも可能となるが、

スペース面で問題はないか。

8 一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 野村一丁目7号線整備事業費

(1) 事業の進捗状況と令和6年度の予定は。

9 一般会計 土木費 道路橋りょう費 橋りょう新設改良費 古川跨線橋整備事業費

(1) 事業の進捗状況と令和6年度の予定は。

10 一般会計 土木費 都市計画費 街路事業費 中溝線整備事業費

(1) 事業の進捗状況と令和6年度の予定は。

11 一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 ひきこもり支援推進事業費

(1) 本市でひきこもり状態にある人は、どの程度いると推計しているか。

(2) ひきこもり状態にある人やその家族を相談窓口までつなげるための方策は。

(3) ひきこもり支援のゴールをどこに置くのか。

3 一般質問

1 徳山動物園リニューアル事業について

(1) 事業全体の進捗状況は。

(2) 令和6年2月15日の徳山動物園の運営や建設に関する説明会（サウンディング調査）の開催状況と内容は。

(3) 展示動物の補充や拡充に関して、計画的に予算措置しているのか。

(4) 令和14年度末の事業完了前にも、節目に合わせたオープン企画をもっと盛大に開催すべきではないか。

7 日本共産党

1 施政方針に対する質問

2 一般質問

1 新南陽市民病院の会計待ち時間の改善について

(1) 新南陽市民病院の会計待ち時間が長いことについて、会計窓口に応援職員を配置する、対応する人数を増やす、キャッシュレス化や精算機の検討と答弁されてきた。精算機は整備されたものの、精算機にたどり着くまでの時間が1時間程度かかることもあり、依然として待ち時間は長く、改善されていない。一番の原因は何か。また、抜本的な改善をするための手段はないのか。

2 公務の重要な担い手である会計年度任用職員の給与遡及について

(1) 給与改正について、公務の重要な担い手である会計年度任用職員にも正職員と同様に遡及して支払うべきと質問し、そのときの答弁は、今後、しっかり検討するとのことであった。総務省は、令和5年5月2日付に続き、12月27日付でも、給与決定は常勤職員の給与が改定された場合、改定の実施時期を含め、常勤職員の給与改定に準じて改定することを基本とすること、と通知を出した。遡及適用しない理由の一つに給与計算システム上の問題があると考え。速やかにシステム改修を行い、総務省の通知に従い、給与の遡及適用の準備を急ぐべきではないか。

3 各支所への図書返却の窓口設置について

- (1) 図書館のない地域の住民は、図書の返却のために移動図書館やまびこ号を利用するか図書館まで行かなければならない。市内の図書館や移動図書館やまびこ号で借りた図書の返却を、各支所のできるようにしてほしいという要望があるがどうか。

4 上関町への使用済核燃料中間貯蔵施設の調査受入れについて

- (1) 令和5年第5回定例会の一般質問に対して、「地震や台風など災害への対応はどうか考えているのか、また、使用済核燃料の輸送の方法やリスクなど、様々な点において不安や懸念を持たれていることについて理解する。施設の運営方法や安全性の確保など、様々な情報を収集し、周辺自治体の対応等も注視しながら、適切な対応を行っていく」と答弁された。今回の能登半島地震や、前回注視すると答弁された点を踏まえ、受入れを表明したことについて、改めて市長の考えを問う。

5 国民健康保険料の引下げと現行の保険証を残すことについて

- (1) 物価高騰の下で、市民が負担に感じている国民健康保険料について、国民健康保険特別会計の基金の一部を活用して、引下げを行うべきと考える。当面、18歳までの子供に係る均等割を免除する制度をつくることを提案するがどうか。
- (2) 政府は、令和6年12月2日に現行の健康保険証の新規発行を停止し、マイナンバーカードと健康保険証を一体化したマイナ保険証に移行するとしているが、マイナンバーカードを持たない人には健康保険証が交付されないことになる。交付の仕方も申請主義になり、マイナンバーカードの更新忘れや申請漏れで交付がされないなどの事態が起こることが予想され、国民皆保険制度の原則が壊れてしまうことを危惧している。本市として、マイナ保険証への一本化はやめて、現行の健康保険証を残すよう、政府に求めていくべきと考えるがどうか。

6 介護保険料の引下げとサービス利用料の負担軽減について

- (1) 本市では、介護給付費準備基金を活用して介護保険料の急激な引上げを抑えているが、物価高騰の下、介護保険料についての市民の負担感は大きく、今こそ、約13億円ある基金の一部を活用して、引下げに取り組むべきと考えるがどうか。
- (2) 介護保険のサービス利用料について、利用者の負担を軽減するため、市独自の利用料助成制度をつくるべきと考えるがどうか。

7 無電柱化の推進について

- (1) 地震や台風などの災害に強いまちづくりを進める観点から、道路の無電柱化は有効な施策であると考え。本市における無電柱化の取組はどうか。

8 学校給食費への助成とオーガニック給食の実施について

- (1) 本市は、令和6年4月から学校給食費を値上げすることを決めている。家計への負担軽減の観点から、物価高騰分については市が助成するべきと考えるがどうか。
- (2) 安全安心でおいしい学校給食を子供たちに提供するため、オーガニック給食を実施する自治体が増えつつある。本市においても、オーガニック給食の実施に向けて検討すべきと考えるがどうか。

9 学校部活動の地域移行に伴う保護者の経済的負担の軽減について

- (1) 周南市文化・スポーツ活動推進協議会の中でも、「中学校の部活動が廃止されること

によって、中学生が家庭の経済的な理由でやりたいスポーツや文化活動に参加できないことがあってはならない。」「保護者の経済的負担軽減については行政のほうで考えてほしい。」との意見があった。せめて就学援助制度を利用している保護者に対しては、クラブ活動費の援助上限額である年間約3万円は市が助成することを提案し、見解を問う。
